

## 事業評価シート

事務事業名	町民スポーツ大会事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	生涯スポーツの充実	班 名	スポーツ振興班
		事業コード	4421

事業の目的	「町民皆スポーツを!!」をめざし、スポーツに親しみながら健康増進と保持及び地域、世代間交流による地域連帯を活性化する。			
事業の内容	町民が参加するスポーツ大会14種目を町体育協会に委託し、開催している。中学校新人駅伝は中体連の支援を得て開催している。			
事業の対象	全町民、大仙仙北郡内20校の男女生徒			
事業費	年度・区分	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度予算
	金額	2,565 千円	2,771 千円	2,916 千円

事業の効果等	町民体育大会の参加延べ人数3685人の参加を得て、地域間交流と世代間交流に寄与した。 中学校新人駅伝大会は新たに女子の部も加え、20校中男子は17校、女子は16校(選手監督約350人)が参加。加えて応援(推定流入人口360人)が当町を訪れ、賑わいと交流が図られた(田沢湖駅伝に次ぐ大会で新人大会では全県でも特色のある大会である。)。翌年度の本大会への課題を見つげられる大会として定着しつつある。
--------	--

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	<b>B</b>	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	少子高齢化社会の状況下においてスポーツ人口の減少傾向にあるもだれでも気軽にできるグラウンド、パーク、マレットゴルフ等の生涯スポーツにシフトしてきていて参加者増につながっており、効果ありと判定する。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	<b>B</b>	評価委員意見	部局評価のとおり
------	----------	--------	----------